

## 「づくりの会」活動報告(2022.03.20)

文・写真：武田、写真；山 國

日時：2022(令和4)年 3月 20日(日) 9:30～15:00

気象：晴

活動エリア：45林班に-03

活動内容：地域環境保全(里山保全)

参加者：斧田一陽、倉谷邦雄、黒山泰弘武田壽夫、中川義行、宮本廣、山 國 (会員7名)

### <明日は春分の日>

◆♪春なのに・・(\*)気温は4℃、風がないのが幸い。(※♪お別れですね・・と続くと柏原芳恵の歌)

今日の活動地は国有林の南端近く、尾根道西斜面の密生した天然林(要図の緑斜線部、黄色は民有林)。下方は植林地。間伐地の林床整備を優先したこともあり、あまり手が回っていなかった一帯。桜も散見。

整備の眼目は見栄えを良くするとともに、樹高が高い常緑広葉樹を除伐し、若木の成長を促すこと。樹木のCO2固定化は成長期ほど大なので、地域環境保全は勿論、多少なりとも地球環境にも資する筈である。処理木の棚積み、林床整備も必須。またロータリー近くの里道の路肩崩れも気になる処で帰途に補強。(なお、一名はモニタリング調査区4ヶ所の現況確認に向かい、し残しや周辺エリアの観察に赴く)

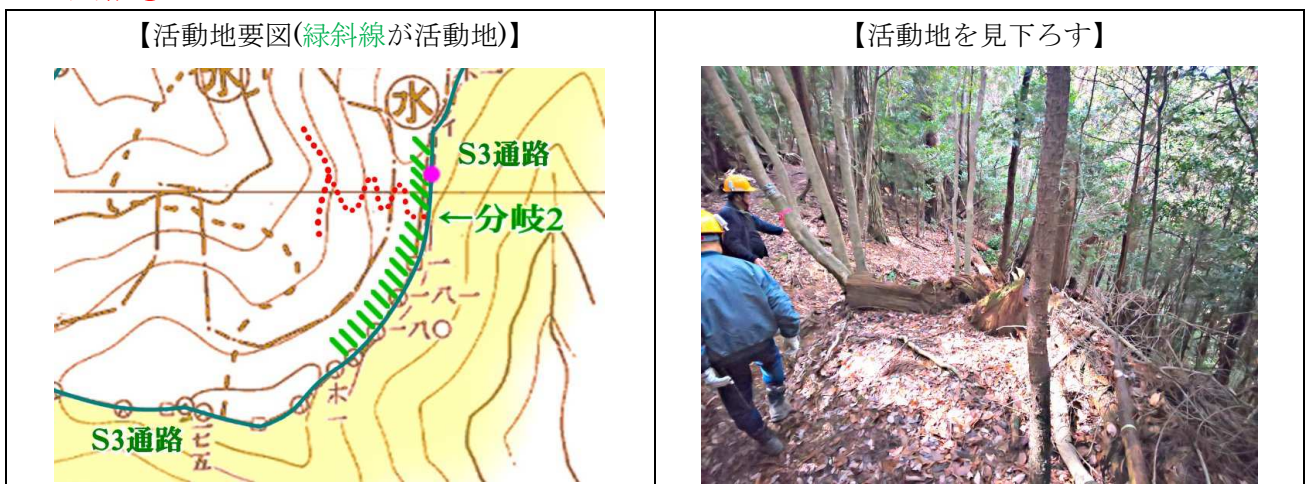
### <今日の成果>

里道から3m幅で50mを整備、スッキリしてきた(?)。路肩補強は7～8mの間で路面も少し拡幅。土が緩く杭が効きにくい、岩の露頭は作業の邪魔(掘り起こすと道そのものが陥没?)。



←モグモグ タイム

### <写真編①>



<写真編②>

【作業開始】



【作業中(切り倒すと次は玉切り・枝払い)】



【作業中(上部に茂る枝葉刈りは広い場所で)】



【作業後(随所に棚積み)】



【補強材が落ちてしまった歩道】



【路肩土留めの杭打ち中】

